

からの厳しい批判が上がっているこの事業は、事業完了までの事業費は25%も残っており、凍結、見直しを求めるとどうか。

市長 駅周辺の商業活性化を図る上でも重要な事業と考えており、引き続き事業推進に努めていきたい。

問 集中改革プランでは17年から21年に不足する財源は55億円。1年間に5億2千万円が不足するという計算であるが、不急の区画整理事業を凍結・見直しすれば、財源は十分確保できる。

市民には、暮らし・福祉の予算を切り詰める一方で、こうした不急の区画整理事業を進めており、厳しい財政状況にある中で市長の姿勢が問われる。

昨年、税制改正で高齢者への住民税が数倍から10倍近い増税となり、連動して国保税、介護保険料の負担増は市民生活を直撃し、「生活が成り立たない」という怨嗟・悲鳴が上がっている。地方自治体の本来の役割は「住民の福祉・暮らしを守る」ことであり、市民の暮らし応援の予算の確保をすべき。税源移譲以外の増税分は市民の暮らしに

再配分することを求める。12月議会で「検討する」と答弁のあった住民税減免制度の導入はどうか。

2点目に、市長の「高齢者が生き生き暮らせる街づくり」の選挙公約を実現する上で、介護施設利用時の食費・居住費の負担軽減、介護保険料・利用料の軽減の実施を求めるがどうか。

3点目に、子育て支援で就学援助費受給資格を生活保護基準の15倍に引き上げることが求められるがどうか。

4点目に、水道料金の滞納、給水停止世帯が増加しており、特に障がい者・子どもが多い世帯では払い切れないという悲鳴が上がっている。水は命の源であり、給水停止の増加に対し、放置することは許されない。水道料金の減免制度の導入を伺う。

市長 住民税減免制度については引き続き、調査・研究していきたい。

介護保険施設利用時の食費、居住費は、市が単独で補助を行うことは考えていない。介護保険料の減免は一律に減免するのではなく、被保険者個々の状況に応じて対応していきたい。介護

サービス料に対する市独自の補助は考えていない。

就学援助費は、「国の援助に関する法律」の認定要領に基づき、援助を行っており、これ以上の認定基準を取り入れることは、現在のところ考えていない。水道料金の減免制度の導入は、現在のところ考えていない。

地域経済活性化

問 農業振興策として、地産地消の拡充、また、安全で豊かな給食を提供していくためにも学校・幼稚園・保育園給食に八街のキャロットジュースの導入はどうか伺う。

市長 給食は、地産地消の大きな市場と考えており、まずで生産者、農協、給食関係者により地域の食材やその供給方法を検討する場を設け協議していきたい。

排水対策

問 大関調整池に関わる抜本的な排水対策と改善について伺う。大雨のたびに冠水する県道八街・横芝線を横断する4区流域に貯留池の確保が必要であるがどうか。

また、大関調整池は、今

大関調整池



でさえ調整池として対応し切れない状況があるのにも関わらず、文違1号線の改良工事で、一部がつぶされており、周辺団地への今までの冠水は明らか。早期に下流の田んぼを借り上げ、調整池の拡充を図ることを求めるがどうか。

市長 大関調整池の流域面積は、約375ヘクタールで、その流域には、給食センター跡地、千葉黎明高等学校の北側民有地に貯留されているが十分な貯留量ではない。新たに流域内への貯留池の確保は、設置場所の選定を含め検討していきたい。

また、現在の大関調整池の立地条件から調整池の拡

充をすることは難しい。現在、進めている道路整備事業、流末排水施設整備事業の進捗状況や関係土地所有者のご理解、ご協力を得ながら整備について検討していきたい。

個人
質問 **右山 正美**

教育問題

問 施設整備計画について伺う。プレハブ教室は、全体で47教室、35教室が普通教室として使用され、長年放置されている。段階的解消計画と朝陽小の改修計画はどうか。

教育長 人口や児童の推移を見極め、整備を検討したい。朝陽小は今年度用地測量業務を計上した。

問 心豊かに楽しく通える学校について伺う。子どもたちの間で、痛ましい事件、事故が後を絶ちませんが、学校・地域・家庭があらゆる角度から子どもたちが心豊かに育ち合う環境作りを真剣に取り組んでいくことが強く求められている。一点目に不登校対策、二点目に学力低下の改善策として、複数担任制度やボランティアを活用し、授業強化

また、現在の

を進めてはどうか。

教育長 確かな学力のため、地域の教育資源を有効に活用するよう学校に指導している。各学校では、幼小中高連携教育に力を入れている。不登校は、対応の指導、情報交換をし、適応指導教室ナチュラルを設置し連携を図っている。また、各学校にスクールカウンセラーを配置している。

問 スクールバスの確保について伺う。子どもの登下校の安全対策は保護者の願いであり、スクールバスの確保はどうか。

教育長 スクールバスの購入、維持管理は財政上大きな問題である。路線バスのダイヤ改正や路線見直しで安全な登下校の足を確保したい。

交通安全対策

問 国・県・市道の右折計画について全市的な計画はどうか。また、八街十字路・114号東吉田向台・国道409号ジャスコ前・八街横芝線勢田入口、松林交差点・国道126号沖入口の計画はどのようになっているのか伺う。

市長 右折レーンのみの計